



第54回 MORIYAMA NEW YEAR 駅伝大会

新年の決意を新たに健脚競い
110チームのランナーがたすきをつなぐ

新年の決意も新たに、110チーム約800人が参加しました。二十歳の門出を迎えた晴れ着姿の若者の号砲で、市民ランナーが一齐にスタート。雪のちらつく中、約3km(小学生の部1.6km)の周回コースを懸命に走り、たすきをつなぎました。初参加を果たしたランナーは「たくさんの方が沿道で応援してくれて、陸上の選手になったみたいでした」と話していました。

1月8日 | 市民運動公園と周辺

令和6年 守山市消防出初式

防火・防災に対する決意新たに
安全で安心なまち守山を目指して

市の消防団員や各自治会の自衛消防隊員など550人が出動し、消防の仕事始めの儀式である出初式が執り行われました。式典では、能登半島地震の犠牲者や殉職者への黙祷、功績のあった消防団員や自治会組織の表彰などに続いて、十二里町自主防災副隊長による「高い誇りと強い使命感をもってまい進する」との防火宣言が行われました。

1月7日 | 市民ホール 大ホール

勝部・浮気の火まつり

約800年の歴史を誇る火まつり
伝統の中に新たな風、女子4人が初参加

住吉神社(浮気町)と勝部神社(勝部1丁目)で、県選択無形民俗文化財の「火まつり」が営まれました。住吉神社では竜の頭に見立てた松明2基、勝部神社では大蛇の胴に見立てた大松明12基に捧火されました。勝部神社では4人の女子が初参加(提灯持ち)し、ライブビューイングも開催され、火まつりの歴史に新たな風が吹き込みました。

1月13日 | 住吉神社

令和6年 守山市二十歳のつどい

感謝と誓いを胸に
958人が新たな門出

令和5年度に二十歳を迎える958人を対象に「つどい」が開かれました。二十歳を代表して中崎 香弥咲さんは「たくさんの方々からの応援を胸に、今ある当たり前前の生活に感謝しながら、自分の人生を生き抜くことを誓います」と述べました。華やかな振り袖やスーツ姿で式典に臨んだ参加者は、久しぶりに会う友人や恩師と笑顔を交わしていました。

1月8日 | 市民ホール 大ホール

広報もりやまは
右記施設に設置

市役所、各地区会館、JR守山駅(駅前総合案内所)、市立図書館、すこやかセンター、市内金融機関、市内郵便局、市内平和堂各店とアルプラザ栗東、丸善守山店、市内セブンイレブンなど

スマートフォンでも
広報が読めます

※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。
※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市は責任を負いません。

「マチイロ」アプリを
インストール「Sidebooks」アプリを
インストールし、
「ちいき本棚」を選択

守山ニュース

「守山ニュース」びわ湖放送
毎月第1・3金曜日放送中

- びわ湖×農作物でSDGs!
～もりやまびわこパール野菜～
2月2日(金)午後8時20分～午後8時25分
- びわ湖×農作物でSDGs!
～もりやまびわこパール野菜～(再放送)
2月16日(金)午後8時20分～午後8時25分

YouTube「守山市広報」で
過去の放送を視聴できます